
僕達の未来

美湫 穂羅

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

僕達の未来

【Nコード】

N4175K

【作者名】

美溪 穠羅

【あらすじ】

僕達の未来を想像してみました。読んでみて下さい。貴方（貴女）の考えが変わるかもしれません。

あの空みたいに消えてなくなるのかな

僕達は決められた時間を一生懸命生きて時間がきたら死す

そして、同時に命が生まれる。

この世界は一体何だろう

一秒ごとに生命が消え、生まれ、同じことの繰り返し

この世界を作った人は一体何がしたかったのか

もしかしたら、ここは天国かもしれない。

もしかしたら、ここはゲームの世界かもしれない。

僕達には何も分からない。

ただ、僕達は決められた人間と付き合い、結婚し、子供を授かる。

ただ、その繰り返し。

僕達の意味に基づいて動いてるかもしれないが、決められていると思う。

ただ、意思と反する行動をしたら、少しは替わるかもしれない。でも、時間が経つにつれて元に戻る。

話しはずれるが、ロボットが出来たでしょう。ロボットが出来たら、僕達人間は不要になる。ロボットは人間みたいになるかもしれない。ロボットが出来ると必要な人間は必要ない。それに、経費が安く済む。ロボットを作り進化させるのは勝手だが、それと同時に貧困に迷うかもしれない。全てコンピュータやロボットがしてくれる世界になったら、これ以上に職場を失う人達が出てくると思う。そうすれば、この世界は破滅へと導きさせる。これから、この世界は発展をするだろう。それに、医療も発展し人間を作りだすかもしれない。だと

したら、僕達は一体どうなるのだろう。

僕が言った事が現実になれば、戦争が起こるかもしれない。

日本がロボットを作りだしたら、他国も情報を知りたがり争いが起こる。

争いが起こらなくても、ロボットを戦争に使うかもしれない。医療が進化すれば毒薬やサリン事件のようなことが、毎日起こるかもしれない。間違いなく、戦争が起こり罪のない人達が死に、遺族が恨み返しをするかもしれない。同時に醜い争いが起こるかもしれない。殺人が当たり前前、銃や包丁、刀など持つのが当たり前前、警察は不要になるかもしれない。

簡潔に言くと、これ以上世界が発展しなくていいと思う。

日本は、昔戦争をやって市民を巻き込んだ。軍同士の戦いを何故市民が巻き込まれなければならない。罪のない命が消えていき、生まれる。その生まれた子供は、後遺症が残ってるかもしれない。有害なものが母体を通じ、子供に影響されるかもしれない。

この先未来僕達は一体どうなるのか

僕には、分からないがきつと世界は破滅するだろう。

(後書き)

感想をよろしくお願いします。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4175k/>

僕達の未来

2011年1月13日03時11分発行